

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 富山市立古沢小学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）
所在地 〒930-0151
富山県富山市古沢501
E-mail furusawa-es@tym.ed.jp
Website swa.toyama-city-ed.jp/weblog/index.php?id=toyama040
児童生徒数 男子20名 女子28名 合計48名
児童・生徒の年齢6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容

<生活科>

1年

地域の長寿会の方から、コマ回しやけん玉、お手玉等、昔の遊びを教え
てもらい、お年寄りと交流した。また、保育所年長児を招待し、小学校の
ことを紹介したり、長寿会の方から教わった昔の遊びを教えたりする集会
を行った。

2年

近隣の自然体験施設での飼育体験を通して、生き物の命を感じながら動
物と触れ合った。飼育員へのインタビューや仕事の様子から、飼育員の動
物に対する思いに気付いたり、仕事の工夫を見付けたりした。

<総合的な学習の時間>

3年

自分たちの住む校区や市の宝物として、地域の川に生息するホタルやホ
クリクサンショウウオ、市内を走る電車について調べた。飼育活動や乗車
体験を通して分かったことや感じたことをまとめ、全校児童や保護者、地
域の方々に、「地域のよさ」を発信した。

4年

身近にありながらあまり知らなかった里山の自然について、自然体験施
設や環境保全団体の方から話を聞いた。また、里山に生息する動植物の観
察や竹の伐採作業体験を通して、里山の活用について考え、ESDシンポ
ジウムで発表した。

5年

社会科と関連付け、地域の農家の方々に教えてもらいながら、田植えや
稲刈り等の農業体験をした。また、米作りと自然環境との関わりや農業に
従事する人々の工夫や努力について考えた。

6年

最高学年として、伝統を引き継ぎ、明るく元気な学校を目指して、飼育
小屋の掃除や修理、下級生へのメッセージ等、自分たちにできることに取
り組み、六年間通った学び舎や下級生への感謝の意を表した。

<児童会活動>

- ・募金活動
- ・書き損じはがき収集活動
- ・挨拶運動

<ESDパスポート>

4～6年生が、ESDパスポートを使い、自分ができる活動を見付け、ボ
ランティアを行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）